

安全報告書 2019

この報告書は、長良川鉄道における鉄道輸送の安全確保を図る目的のために実施した結果等について公表するものです。

取組み等について、ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

お問合せ先

郵便番号 501-3881
住 所 岐阜県関市元重町74番地1
電 話 0575-46-7420
F A X 0575-46-8540
メールアドレス soumu@nagatetsu.co.jp



長良川鉄道株式会社

安全報告書

【はじめに】

日頃は、長良川鉄道のご利用、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

平成30年度は、7月の豪雨災害により列車の運休、バスによる代行輸送等で、ご利用のお客様には、ご不便、ご迷惑をおかけしました。

被災した信号設備復旧までの4ヶ月間、代用閉そく方式による列車運転を行いました。係員の確認不足によるポイント破損事故が1件発生いたしました。

このような取扱い誤りによる事故をなくすため、社員の技能・技術向上のため社員教育に努めてまいります。今後も乗客の安全を第一とし、地域の基幹交通として、地域の活性化に貢献する重要な役割を担っていることを再認識し、社員が一丸となり、法令を遵守して安心・安全な鉄道輸送を心がけてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解頂くために公表するものです。

長良川鉄道株式会社
代表取締役社長 日置 敏明

1. 基本方針と安全目標

【基本方針】

社長及び社員は、経営理念の第一は、安全輸送である。このことを十分認識し事業活動を行い輸送の安全を確保する。

社長、役員及び社員等の安全に係る規範は、次のとおりとする。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、忠実に職務を遂行する。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いに努める。
- (5) 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置に努める。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に努める。

【安全目標】

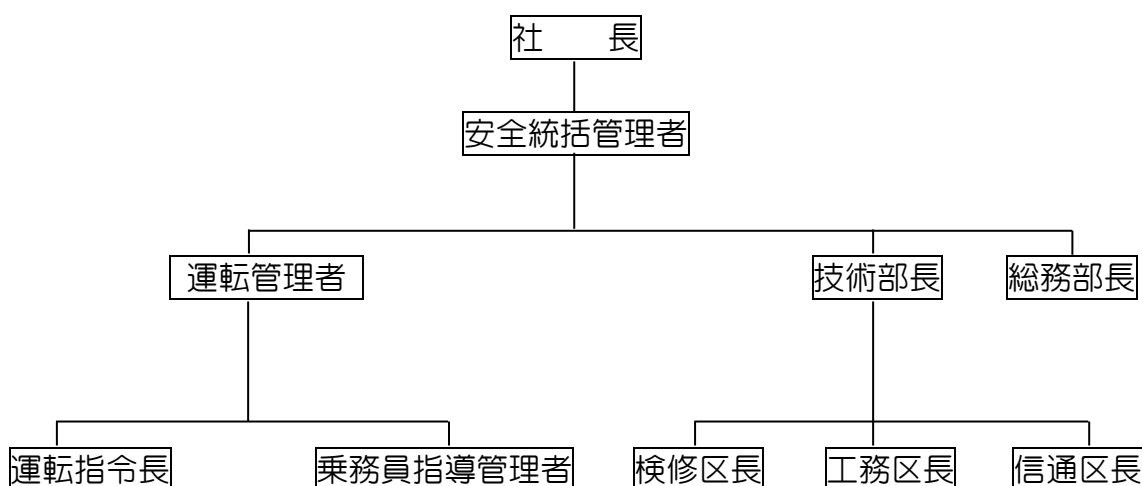
長良川鉄道では、『鉄道運転事故のゼロ』を目指して取り組んでまいります。

平成30年度各職場の強調項目

運転	初心に戻り安全確認で事故防止
営業	身だしなみを整え、いつも清潔、笑顔で応対
技術	打ち合わせ、確認、連絡の徹底で安全作業

2. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の職務(責務)を明確にしています。



【責任者の役割】

社長	社長は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する
技術部長	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設、車両に関する事項を統括する

3. 事故等の発生状況

(1) 鉄道運転事故

過去5年間の運転事故の発生と死傷者数は次のとおりです。

年 度	2014	2015	2016	2017	2018
列車事故(衝突・脱線・火災)	0	0	1	0	0
乗客の死傷事故	0	0	1	0	0
踏切障害事故	1	1	0	1	1

(2) 輸送障害 (30分以上の遅延や運休)

設備・車両の故障等による輸送障害 4件

降雨・台風・地震による運転規制等自然災害 9件

その他・動物・線路内支障 2件

(3) インシデント(事故の兆候)

平成30年度において、鉄道係員の信号違反によるポイントの破損事故が1件発生しました。

1) 発生日時 平成30年8月29日(日)7時08分頃 天候 晴れ

2) 発生場所 越美南線 美濃市駅構内

3) 列 車 下り 第1001列車

4) 影 響 運休12本 遅延5本 最大遅延 約21分

影響人員 約400人

5) 原 因 駅の運転取り扱い係員が進路の開通確認を怠ったため。

6) 概 況 上り2列車が美濃市駅に到着した後、美濃市駅の運転取り扱い責任者は指導通信式を施行して下り1001列車を出発させるため、大矢駅の運転取り扱い責任者と打ち合わせを行い、出発合図により列車を出発させた。その際、美濃市駅の運転取り扱い責任者は駅構内の22号転てつ器の反位鎖状を行い列車の進路の開通をしたつもりであったが、実際には進路の開通が行われてはならず、当該列車は22号転てつ器を割り出して通過した。

7) 再発防止対策

二人以上による進路構成確認の徹底

転てつ器手前に一旦停止看板を設置・一旦停止進路確認の再徹底

(4) 自然災害

平成30年7月4日～7月8日の豪雨により線路内に土砂流入等の災害が6か所で発生しました。



(梅山駅～湯の洞温泉口駅間 土砂流入現場)

4. 安全確保のための取組み

(1) 社員教育・人材育成

長良川鉄道では、社員の技術・技能の向上のため、各部門とも年4回の業務研修会を開催しています。

乗務員 異常時訓練



テロ対応訓練

岐阜県警・鉄道警察隊・関署と合同で不審者及びテロ対応訓練を開催しました。



(2) 安全のための投資

長良川鉄道では、輸送の安全を確保するために、国、県及び沿線市町の支援により、設備等の更新、改良に取り組んでいます。

- PC マクラギ交換 2,490 本
- トンネル改修工事 1 か所
- 踏切遮断機取替工事 2 か所
- 落石防護設備 2 か所
- 橋梁改修工事 2 か所
- 車両重要部検査 2 両

PC 枕木・道床交換(梅山～湯の洞温泉口間)

(施工前)



(施工後)



トンネル改修 剥落・漏水防止対策(福野～美並刈安間)
(施工前)



(施工後)



安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

長良川鉄道株式会社

TEL 0575-46-7420

FAX 0575-46-8540